

9月定例会の主な議案一覧

	議案名	内 容	議決結果
予 算	議第 46 号 令和 5 年度沼津市一般会計補正 予算 (第 7 回)	<p>■ 17 億 1,269 万 6,000 円を追加し、予算総額は 835 億 9,897 万 6,000 円 となります</p> <p>追加するものは、ふるさと応援基金積立金 8 億円、ふるさと納税推進事業費 4 億円が主なもので、財源としては、それぞれの特定財源のほか、一般財源として地方交付税などをもって充てるものです。このほか、臨時財政対策債などの起債限度額を変更するとともに、繰越明許費として地区センター (市民窓口事務所) 整備事業 134 万 5,000 円など 3 事業を翌年度に繰り越すほか、債務負担行為として大平江川排水機場築造工事費及び井戸川雨水貯留池築造工事費を追加するものです。</p>	可決
	議第 49 号 工事請負契約の締結 (沼津市新 中間処理施設敷地造成工事)	<p>■ 新中間処理施設の敷地造成工事を行います</p> <p>制限付き一般競争入札により 13 億 317 万円で竹中土木・集組特定建設工事共同企業体 代表構成員 株式会社竹中土木静岡営業所 所長 前島岩雄と工事請負契約を締結するものです。工事の内容としては、山ヶ下町地内他において、施工面積約 2.5 ヘクタールの敷地造成工事を行うもので、完成期限は令和 8 年 3 月 14 日です。</p>	可決
	議第 50 号 工事請負契約の締結 (東駿河湾 広域都市計画事業岡宮北土地区 画整理事業都市計画道路沼津南 一色線道路築造工事)	<p>■ 岡宮北土地区画整理事業地内の都市計画道路沼津南一色線の道路築造工事 を行います</p> <p>制限付き一般競争入札により 8 億 7,890 万円で加和太・山旺特定建設工事共同企業体 代表構成員 加和太建設株式会社 代表取締役 河田亮一と工事請負契約を締結するものです。工事の内容としては、岡宮地内において、施工延長 160 メートルの都市計画道路沼津南一色線の道路築造工事を行うもので、完成期限は令和 8 年 3 月 14 日です。</p>	可決
契 約	議第 51 号 工事請負契約の締結 (都市計画 道路片浜西沢田線道路築造工 事)	<p>■ 都市計画道路片浜西沢田線の道路築造工事を行います</p> <p>制限付き一般競争入札により 17 億 1,061 万円で静岡市駿河区南町 6 番 1 号、名工建設株式会社 静岡支店 執行役員支店長 橋本洋と工事請負契約を締結するものです。工事の内容としては、小諏訪地内において、施工延長 69.7 メートルの都市計画道路片浜西沢田線の道路築造工事を行うもので、完成期限は令和 8 年 3 月 14 日です。</p>	可決
	認第 32 号 教育委員会委員任命の同意	令和 5 年 10 月 18 日をもって任期満了となる鳥谷在住の川口浩史 ^{かわぐちひろし} 氏を再任するものです。	同意
人 事	認第 33 号、認第 34 号 固定資産評価審査委員会委員選 任の同意	令和 5 年 10 月 25 日をもって任期満了となる戸田在住の勝呂猛 ^{すくろたけし} 氏を再任するもの、また、令和 5 年 10 月 25 日をもって任期満了となる松井泰樹 ^{まつい やすき} 氏の後任として、住吉町在住の大橋俊彦 ^{おほはしとしひこ} 氏を選任するものです。	同意

☆このほかの議案については、沼津市議会のホームページを御覧ください。

沼津市議会

検索



会派別 賛否が分かれた議案一覧

○:賛成 ×:反対 -:除斥※ =:出席停止 ()内は所属議員数

	議案名	議決結果	志	沼	市	公	虹	沼	日	未
			政	津	民	明	の	津	本	来
			会	志	民	明	の	津	本	来
			(7)	帥	ク	党	会	市	共	の
				会	ラ			議	産	風
				(7)	ブ			団	党	(2)
					(5)			(2)		(2)
決 算	認第 35 号 令和 4 年度沼津市一般会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	×	×	=
	認第 36 号 令和 4 年度沼津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	×	○	=
	認第 37 号 令和 4 年度沼津市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	×	×	=
	認第 39 号 令和 4 年度沼津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	×	○	=
そ の 他	議第 40 号 不当利得返還等請求事件の提訴	可決	○	○	○	○	○	○	○	=
動 議	17 番 江本浩二議員に対する懲罰の動議 (9 月 29 日提出)	可決	○	○	○	○	○	×	×	-
	17 番 江本浩二議員に対する懲罰の動議 (10 月 16 日提出)	可決	○	○	○	○	○	×	×	-

※議員は審議案件と一定の利害関係を有する、または、自己の一身上に関する事件について、当該案件の審議に参加することができないため退席する。